ソルジャー・ボーイ（1972）

WELCOME HOME, SOLDIER BOYS

メディア 映画
ジャンル 青春
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 92分
初公開日 1972/07/15
公開情報 ＦＯＸ

【キャッチコピー】
アメリカは遂に俺たちを愛してくれなかった！
本当の青春も知らず　あぶくのように消えてゆく　四人の若き帰還兵……★

【解説】
　ベトナム帰還兵のダニー（ベイカー）、シューター（コスロ）、ファットバック（ストリート）、キッド（ヴィント）の４人は、出し合ったお互いの貯金９千ドルを元手にカリフォルニアで牧場を持とうと旅立つ。途中、車が故障して困っていたブロード（ビリングスリー）を輪姦してしまう。現実の社会と戦場から帰ってきた自分たちとの溝の深さに戸惑い始めていたのだ。幾時しか金を使い果たした彼らは盗みを働き、追い詰められてゆく。後に多くの映画で語られる帰還兵と、彼らに対する世間の冷たさを’７２年の段階で描いている事に注目。既にこの時点で問題は顕在化していたのだ。アメリカン・ニューシネマのタッチで（つまりヒーローを持たない構造の映画だ）描かれる、戦場の英雄たちの虚しい青春の末路が、戦場が奪ったものは何だったのかを問いかける。「ランボー」（もちろん、１作目に限っての話だが）などこの映画の焼き直しに過ぎないことが判るだろう。原題の“Ｗｅｌｃｏｍｅ　Ｈｏｍｅ”が、悲しい。

【クレジット】

監督	リチャード・コンプトン	Richard Compton
製作	マーヴィン・シュワルツ	Marvin Schwartz
脚本	ガードン・トゥルーブラッド	Guerdon Trueblood
撮影	ドン・バーンクラント	Don Birnkrant
音楽	ケン・ワンバーグ	Ken Wannberg
出演	ジョー・ドン・ベイカー	Joe Don Baker
	ポール・コスロ	Paul Koslo
	ジェニファー・ビリングスリー	Jennifer Billingsley
	ビリー・グリーン・ブッシュ	Billy Green Bush
	エリオット・ストリート	Elliott Street
	アラン・ヴィント	Alan Vint
	ロニー・チャップマン	Lonny Chapman
	ビーチ・ディッカーソン	Beach Dickerson
	ジョエル・ローレンス	
	ジェフリー・ルイス	Geoffrey Lewis
	テッド・マークランド	Ted Markland
	ティム・スコット	Tim Scott

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.